**第19章　教育**

**概況**

　昭和63年度学校基本調査（昭和63年５月１日現在）から大阪の学校教育の状況をみると、学校数は3267校（国立24校、公立2194校、私立1049校）、在学者数（大学・短期大学の通信教育部を除く）は203万2632人である。これを前年と比較すると、学校数は７校の減少、在学者数は３万8226人の減少となっている。

**小学校**

　学校数は1061校（国立３校、公立1043校、私立15校）で、前年より３校（新設公立３校）増加した。  
　学級数は２万344学級である。  
　児童数は66万4690人で、前年より３万5145人（5.0％）減少した。児童数は56年から連続して減少している。  
　教員数（本務者）は２万7788人である。

**中学校**

　学校数は517校（国立３校、公立461校、私立53校）で、前年より２校（新設私立１校、廃止公立１校、廃止私立２校）減少した。  
　学級数は１万1237学級である。  
　生徒数は42万6799人で、前年より２万3104人（5.1％）減少し、２年連続して減少となった。  
　教員数（本務者）は２万329人である。  
　卒業者数（63年３月）は15万3542人（対前年0.1％増）で、その進路別内訳は進学者14万4657人、専修学校等入学者4162人、就職者3588人、無業者1117人、死亡・不詳の者54人である。また、進学率は94.2％（対前年0.2ポイント上昇）、就職率は3.3％（同0. 1ポイント低下）である。

**高等学校**

**a）全日制課程・定時制課程**

　学校数は287校（国立１校、公立191校、私立95校）で、前年より１校（新設私立１校）増加した。  
　生徒数は42万5089人で、前年より8471人（2.0％）増加した。生徒数のうち32.7％が私立高等学校の生徒である。課程別では、全日制課程41万1644人（対前年1.2%増）、定時制課程１万3445人（同1.9％減少）である。また、学科別では、普通科が36万2308人（対前年2.8％増）で全体の85.2％を占めている。  
　教員数（本務者）は1万9771人（全日制課程１万8594人、定時制課程1177人）である。  
　卒業者数（63年３月）は12万7969人（対前年0.1％減）で、その進路別内訳は進学者４万2640人、専修学校等入学者３万7132人、就職者３万7302人、無業者１万403人、死亡・不詳の者492人である。進学率は33.3％（対前年0.6ポイント低下）、就職率は29.6％（同0.6ポイント低下）である。就職率は初めて50％を割った。また、専修学校等入学  
者の卒業者数に占める割合は29.0％（同0.5ポイント上昇）となった。

**ｂ）通信制課程**

　学校数は３校（公立１校、私立２校）で前年と同数である。うち通信制課程のみを設置している学校は２校である。  
　生徒数は２万1786人（対前年4.1％増）である。また、卒業者数（62年度間）は3664人である。

**盲学校・聾学校・養護学校**

　学校数は盲学校２校（公立）、聾学校４校（公立）、養護学校31校（国立１校、公立30校）で前年と同数である。  
　在学者数は盲学校507人（対前年0.4％増）、聾学校693人（同7.4％減）、養護学校5548人（同0.2％増）である。  
　教員数（本務者）は盲学校201人、聾学校290人、養護学校1949人である。  
　卒業者数（63年３月）は中学部607人（盲学校27人、聾学校34人、養護学校546人）、高等部969人（盲学校48人、聾学校65人、養護学校856人）である。

**幼稚園**

　園数は914園（国立１園、公立447園、私立466園）で、前年より24園（新設私立１園、廃止公立23園、廃止私立２園）減少した。園数の減少数は過去最高である。  
　幼児数は15万2970人で、前年より3815人（2.6％）増加した。幼児数のうち22.0％が公立幼稚園児、77.9％が私立幼稚園児である。また、年齢別では３歳児１万5041人（構成比9.8％）、4歳児６万2244人（同40.7％）、5歳児７万5685人（同49.5％）となっている。  
　就園率（小学校第１学年児童数に対する幼稚園修了者数の割合）は73.4％で前年より0.8％ポイント低下した。  
　教員数（本務者）は7146人である。

**大学・短期大学・高等専門学校**

　学校数は大学35校（国立３校、公立３校、私立29校）、短期大学43校（国立１校、公立１校、私立41校）、高等専門学校１校（公立）で、大学で１校（新設私立１校）増加した。  
　学生数は大学17万2691人（対前年1.5％増）、短期大学４万5483人（同1.2%増）、高等専門学校1038人（同0.9％増）である。また、女子学生の占める割合は大学21.7％、短期大学92.0％、高等専門学校3.1％となっている。

**専修学校**

　学校数は222校（国立10校、公立８校、私立204校）で、前年より16校（新設公立１校、新設私立15校）増加した。生徒数は８万867人で、前年より5036人（6.6％）増加した。課程別では、高等課程１万4511人、専門課程６万6142人、一般課程214人である。また、分野別では、工業関係の２万62人（対前年9.8％増）、医療関係の１万6317人（同1.0％増）、商業実務関係の１万3070人（同16.7％増）が多い。  
　入学者数（63年春期）は４万3969人（対前年5.3％増）である。また、卒業者数（62年度間）は３万1588人（対前年10.8％増）で、うち修了した学科に関係する分野に就職した者の割合は77.3％である。

**各種学校**

　学校数は148校（国立１校、公立２校、私立145校）で、前年より２校（廃止私立２校）減少した。  
　生徒数は３万4471人で、前年より1126人（3.2％）減少した。課程別では、予備校が２万429人（対前年1.2％増）で全体の59.3％を占めている。  
　入学者数（63年春期）は２万5376人（対前年0.1％増）で、卒業者数（62年度間）は３万9868人（対前年1.2％減）である。